

ふじみみ 令和2年1月号



(経営理念)

練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行い、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

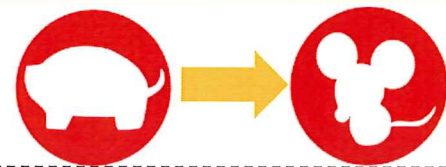
富士見台デイサービスセンターをご利用いただき誠にありがとうございました。令和元年もあと数日となり、早いもので年末を迎えます。令和元年皆様にとってどのような一年でしたでしょうか。日本は、平成から令和に時代が移り変わり、また、災害の多かった一年ではなかったかと思えます。令和二年は、東京五輪の開催でとても賑やかであったり、自然災害に対する備えをより万全にする一年になるのではないのでしょうか。

富士見台デイサービスセンターは、12月31日(火)～1月3日(金)まで休業となります。インフルエンザの流行も本格化してきていますので体調崩さぬよう年末年始お過ごしください。年が明け、皆様と健康に、そして笑顔でお会いできるのを楽しみにしております。

令和二年も引き続き宜しくお願い致します。

富士見台デイサービスセンター 職員一同

家族介護者教室



脳のことをもっと知れば、体も心ももっと元気になる！

12月14日(土)第3回家族介護者教室を開催しました。デイサービスセンターご利用のご家族様と区民の方を含めて11名のご参加がありました。当日は、脳と体の基本的なことや、いつまでも若い脳でいられるよう運動・食事・日常生活において気を付けることを講義にて学んでいただきました。また、脳が元気になる体操を実際に行っていただきました。参加された方からは、「とてもよくわかりました。認知症は早く気付くことが大事で、また、その発症を遅らせるための取り組みが、日常生活の中にたくさんあることを学びました。」や「運動や食事など、できることをしていこうと思います。実技もあり、とてもわかりやすい内容でした。」「集中して参加できる時間配分であったと思います。」などの感想をいただきました。

次回の家族介護者教室は、2月8日(土)13:30～認知症サポーター養成講座を開催する予定です。2月1日号の区報にも掲載予定です。ご参加お待ちしております。



感染症予防研修&リハビリ研修

12月になりインフルエンザ等の感染症の流行時期になってきました。今年のインフルエンザ発生状況を確認すると、練馬区は東京都内でもインフルエンザに罹る方が多くいるようです。

富士見台デイサービスセンターでは、本格的な流行時期に合わせて感染症予防の研修を行い、看護師による基本的な予防策の講義と吐物処理など実技を交えて感染症予防の知識を深めました。

感染症予防の基本は手洗いとうがいです。デイサービスセンターお越しの際は、毎回の手洗いとうがいの協力をお願いいたします。



看護師による講義で、まずは理解を深めました



吐物処理する実技

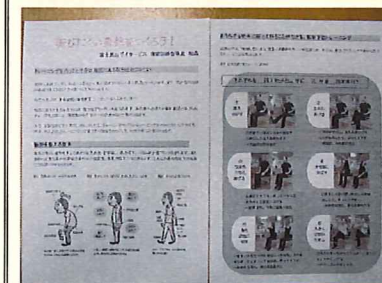


感染症対策キットの実践

感染症予防研修の後、リハビリ研修を行いました。今回のテーマは“移動・移乗”と“体操”です。講師は、デイサービスセンターの機能訓練指導員(作業療法士)が担当しました。車いすから椅子、車いすからベッドなど、お客様を安全に移乗助するため研修等を行いました。介護技術の維持向上のためには、実践的で反復的な練習が必要になります。また、福祉用具の活用などにより、介護者の体調を守ることも大切になります。そういった福祉用具の活用についても今回の研修で学ぶことができました。安心安全な介護が常に提供できるようにこれからも取り組んでまいります。



感染症研修で使用した手洗いモンスターです。普段の手洗いで、どのぐらい洗い残しがあるかわかります。



研修ではデイサービスのお客様に提供している体操の練習もありました。体を動かすことで得られる効果効能をしっかりと職員も理解することができました。皆様に効果のある運動を提供してまいります。

富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子や機能訓練の情報をホームページのブログでもお知らせをしています。

富士見台デイサービスセンター

富士見台デイ 検索